



県営住宅河北団地第二期住戸改善工事（55棟・63棟）（昇降機設備）

NO.	図面名称	縮尺
EV-00	図面リスト	—
EV-01	昇降機設備工事特記仕様書（1）	—
EV-02	昇降機設備工事特記仕様書（2）	—
EV-03	[改修後]全体配置図・付近見取図	1:200
EV-04	[改修後] 1～4階平面図	1:150
EV-05	[改修後] 屋上平面図	1:150
EV-06	[改修後] 断面詳細図	1:30
EV-07	昇降機設備詳細図-1	1:50
EV-08	昇降機設備詳細図-2	1:30 1:50

鳥取県
令和3年度
J2100667
総務部管轄課



有限会社 井手添建築設計事務所
TEL 0858-26-5321 FAX 0858-26-6850

管理建築士
一級建築士登録第196328号 井手添 誠
検図  担当 

工事名称 県営住宅河北団地第二期住戸改善工事(55棟・63棟)(昇降機設備)
図面名称 (縮尺) 図面リスト

作図年月日 2022/3
図面番号 EV-00

製図

昇降機設備工事特記仕様書

I. 工事概要

1 工事場所 鳥取県倉吉市福庭町1丁目

2 建物概要

番号	建物名称	構造	階数	建築基準法による延べ面積 (㎡)	消防法施行令別表第一の区分	備考
1	共同住宅 (55棟)	RC造	4	1,483.15㎡	(5) 項 口	住戸数: 24戸
2	共同住宅 (63棟)	RC造	4	516.65㎡	(5) 項 口	住戸数: 8戸
3					() 項	
4					() 項	
5					() 項	

3 工事種目 (◎印の付いたものが対象工事種目)

工事種目	番号					備考
	1	2	3	4	5	
●エレベーター設備	○					
●非常用エレベーター設備						
●エスカレーター設備						
●小荷物専用昇降機設備						
●建築工事						
●電気設備工事						
●機械設備工事						

4 改修内容

II. 特記仕様

1 一般事項

- 現場説明書、質問回答書、特記仕様書及び図面に記載されていない事項は、すべて◎印の標準仕様等による。
 - 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「公共建築工事標準仕様書（機械設備工事編）（平成31年版）」（以下「標準仕様書」という。）
 - 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「公共建築改修工事標準仕様書（機械設備工事編）（平成31年版）」（以下「改修標準仕様書」という。）
 - 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「公共建築設備工事標準図（機械設備工事編）（平成31年版）」（以下「標準図」という。）
- 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の「機械設備工事監理指針（令和元年版）」（以下「監理指針」という。）を適用する。
- 電気設備工事及び建築工事を本工事に含む場合、電気設備工事及び建築工事はそれぞれの標準仕様書等及び監理指針を適用する。

2 特記事項

- 項目は番号に○印の付いたものを適用する。
- 特記事項のうち選択する事項は◎印の付いたものを適用する。
 - ◎印の付かない場合は、※印の付いたものを適用する。◎印と⊗印の付いた場合は両方を適用する。
- 一般共通事項のうち（1、2、4、5、7、8、9、10、17、18、19）項は、●建築 ●電気設備 工事仕様書による。

項目	特記事項
①官公署その他への手続 2 電気保安技術者	工事の施工に伴い必要な官公署その他への手続、検査並びにその費用は、請負者の負担とする。 工事現場における電気保安技術者は、鳥取県総務部営繕工事自家用電気工作物保安規程第5条に定める工事担当技術者の職務を補佐し、当該工事の工事期間中自家用電気工作物の保安の業務を行うものとする。なお、電気保安技術者の資格は標準仕様書第1編第1章第3節1. 3. 2によるものとし、一般用電気工作物にかかる工事についても、自家用電気工作物の場合と同様の業務を行うものとする。
③発生材の処理等	引渡しを要するもの ※無し ●有り（●機器類 ●配管材料 ●） 特別管理産業廃棄物 ※無し ●有り（●） 再生資源の利用を図るもの ※無し ●有り（●コンクリート塊 ●建設発生木材 ●アスファルトコンクリート塊 ●）
④施工図等	引渡しを要するもの以外は、構外搬出適切処理とする。
⑤完成写真等	提出した施工図等の著作権に係わる当該建物に限る使用権は発注者に移譲するものとする。 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の「工事写真撮影ガイドブック電気設備工事編 平成30年版」及び「工事写真撮影ガイドブック機械設備工事編 平成30年版」によるほか、監督員の指示による。 下記ものを提出する。
⑥完成図等	次の図書を工事の完成引渡し時に監督職員に提出する。
⑦他工事との取合	合併工事の場合は工種区分とする。

区分	分類・規格	撮影箇所	部数	電子データの提出
工事写真	カラーサービス判	各工種工程毎	※1部 ●部	◎要 ●不要
完成写真	カラーサービス判	監督職員の指示による	※2部 ●部	◎要 ●不要

区分	名称	部数
※完成図原図	完成図 ●原紙 ※CADデータ ※PDFデータ 施工図 ●原紙 ●CADデータ ●PDFデータ	1部
※完成図 2つ折製本	※完成図 ※完成図（縮小版） ●施工図	※2部 ●部
※完成図書 ※ A4版市販ファイル ● A4版黒表紙製本	※完成図（縮小版） ※主要機器図 ※試験成績書	※2部 ●部
※保守用説明書 （A4版ファイル）	※保守に関する指導案内書 ※機器取扱説明書 ※主要機器一覧表	※2部 ●部
※保証書		1部
※官公署の届出書類		1部
●原図ケース・製本図面の背表紙に「施設コード・部局名称」ラベルを貼り付ける。		

他工事との取り合い	本工事	電気設備	機械設備	建築
◎昇降路築造工事	●	●	●	※
◎昇降路内足場組立解体	●	●	●	※
●乗場三方枠取付形鋼	●	●	●	※
●乗場ボタン、インジケータ取付形鋼	●	●	●	※
●乗場敷居取付形鋼	●	●	●	※
◎昇降路内中間ビーム	※	●	●	●
◎各階出入口の開閉（乗場位置表示器・押釦等含む）	※	●	●	●
◎各階出入口枠周囲のモルタル詰工	●	●	●	※
◎乗場機器取付後周囲の壁及び床等の仕上げ工事	●	●	●	※
◎ビット内防水工事	●	●	●	※
●昇降路頂部に機器吊上げ用フック、トロリービーム取付工事	●	●	●	※
◎動力用電源の昇降機制御盤までの配管配線工事	●	※	●	●
◎照明用電源の昇降機制御盤までの配管配線工事	●	※	●	●
◎アース線（D種）の制御盤までの引き込み工事	●	※	●	●
◎昇降路外のインターホン用配管配線工事	●	※	●	●
◎昇降路内点検用コンセント設置工事	※	●	●	●
●昇降路内照明設備	●	※	●	●
●昇降路内換気設備	●	●	※	●
◎昇降路内の煙感知器設置工事	●	※	●	●
●非常放送用配管配線工事	●	※	●	●
◎遠隔監視メンテナンス用配管配線工事	●	※	●	●
●軽量鉄骨壁のボックス取付用下地	※	●	●	●
◎機器付属の制御盤及び操作盤から機器までの配線	※	●	●	●
●コンクリート壁、床、貼り貫通部のスリーブ	※	●	●	●
●箱入れ補強	●	●	●	※
●機器類のコンクリート基礎	●	●	●	※
●天井点検口	●	●	●	※

- ⑧工事用水・電力・その他
- ⑨表示板
- ⑩工事用仮設物
- ⑪図形等の表示
- ⑫電気容量及び機器表示
- ⑬電線本数・管路等
- ⑭補修など
- ⑮はつり
- 16 はつり工事における非破壊検査
- 17 足場
- 18 工事安全計画書等
- ⑲火災保険等
- 20 鳥取県公共工事環境配慮指針
- ⑳工場立会検査

本工事に必要な工事用電力、水及び諸手続きなどの費用はすべて受注者の負担とする。
設ける。（寸法等は下図による。建築工事、電気設備工事等一括して表示する。）

※ 工事表示板 ● お願い表示板

900

建築工事中

◎

工事名 ○○○○○○新築工事
構造・規模 鉄筋コンクリート造 ○階建
延べ面積○○○○㎡
工事期間 令和○年○月から○年○月まで
設計者 ○○○○○○設計
監理者 ○○総合事務所生活環境局建築住宅課
○○○○○設計
施工者 ○○○○○○建設
連絡先 電話番号 ○○-○○○○
夜間 ○○-○○○○
現場責任者 ○○ ○○

鳥取県○○総合事務所生活環境局
建築住宅課 ○○係
連絡先 ○○-○○○○

地色 白
地色
〒642記号
5YR6.5/11

1,200

御通行中の皆様へ

令和○○年○月工事完成予定

◎

簡単なパス、又は立面図を描載する
（拡大カラーコピーを張り付けてもよい）

事業の目的
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

現在の進捗率○○%
事業協力をお願い
工事期間中は、ご迷惑をおかけしますが、ご理解と
ご協力をお願いいたします。

施工者 ○○○○○○建設
連絡先 TEL ○○-○○○○
発注者 鳥取県
〒642記号 鳥取県○○総合事務所生活環境局
建築住宅課 ○○係
TEL ○○-○○○○

地色 白
地色
〒642記号
5YR6.5/11

記入要領

- 書体は角ゴシックとする。
- お願い表示板は平易な表現及び内容とし、監督員が指示するものとする。

構内に作ることが ※出来る ●出来ない

機器類は、図示する形状、配管などの取出し位置及び製造品番により、特定製造者の製品を指示、限定しない。
電動機出力、燃料消費量等は、原則として図面に記載されている値以下とする。
機器類の能力、容量等は、原則として表示された値以上とする。
分電盤、制御盤、端子盤などの2次側以降の配線経路、電線太さ、電線本数、管径などは監督職員の承諾を受けて変更してもさしつかえない。

工事の施工に伴い既成部分を汚染又は損傷した場合は、既成にないらひ補修する。
既存のコンクリート床、壁等の配管貫通部の穴開けは、原則としてダイヤモンドカッターによる。

探査方法 ※電磁誘導式 ●放射線透過検査 ●

足場の設置は、「手すり先行工法に関するガイドラインについて」（厚労省 基発第0424001号平成21年4月24日）の「手すり先行工法等に関するガイドライン」により、「働きやすい安心感のある足場に関する基準」に適合する足場とし、足場の組立て等の作業は、「手すり先行工法による足場の組立て等に関する基準」の2の(2)手すり設置方式又は(3)手すり専用足場方式により行う。

建設工事公衆災害防止対策要綱及び建築工事安全施工技術指針を参考に工事安全計画書を作成し監督職員に提出する。
工事目的物及び工事材料等工事施工中の事故に伴う損害を補てんするための火災保険等に加入する。
（保険の加入期限は工事完成引渡しまで〔概ね工期+21日〕とする。）

対象工事 ※無し ●有り



有限会社 井手添建築設計事務所 TEL 0858-26-5321 FAX 0858-26-6850	管理建築士 一級建築士登録第196328号 井手添 誠	工事名称 県営住宅河北団地第二期住戸改善工事(55棟・63棟)(昇降機設備)	作図年月日 2022/3	製図 一級建築士 第262291号 野田 克也
	検図 担当	図面名称 (縮尺) 昇降機設備工事特記仕様書(1)	図面番号 EV-01	

項目は ● を適用する。

機 器	
号機名 (台数)	N o. 1 (1台)
構 造	● ローブ式 (機械室 ○ あり ● なし) ○ 間接油圧式
用 途	● 乗用 ○ 人荷共用 ● 車いす兼用 ○ 寝台用 ○ 荷物用 ○ 非常用
種 類	○ 一般型 (標仕第2章による) ● 普及型 (標仕第3章による)
載 積 量	600kg (9人)
速 度	45m/min
出入口の数	● 1 (正面のみ) ○ 2 (貫通二方向型) 正面: 箇所 背面: 箇所
停 止 階	● 1F~ 4F ○ 不停止階 F~ F ● 階高 2600mm
制 御 方 式 (ローブ式)	● 可変電圧可変周波数制御 (VVVF) ○ 交流2段速度制御 (AC2)
基 準 階	● 1階 ○ 階

3-A-1 駆動装置等

(機械室なしの場合は機械室不要 電動機は昇降路内、電源盤及び制御盤は昇降路内又は乗場に設置)

電動機容量	AC-2.7kw ● 各社標準
回生電力 備蓄機能	○ 有
防音対策 (油圧式)	○ 要 (別紙仕様による)
予備品収納箱 (機械室毎)	○ 要 (鉄製キャビネット)
乗合方式	○ 単式自動 (荷物用) ● 乗合全自動 (SC) ○ 群乗合全自動 (MSC) (2台並列) ○ 全自動群管理 (GSS) ○ 全自動群管理ビル・ガレージ (GSS・PS) ○ 群管理対象機: 号機~ 号機 ○ 専用運転付
管制運転等	● 地震時管制運転 (S波、P波感知器付き) ● 火災時管制運転 ○ 非常時発電 (自家発) 時管制運転 ● 停電時救出運転 (停電時着床装置) ● ビット冠水時管制運転 ○ 巻上機を底部に設置する場合のみ ○ 浸水時管制運転 ○ 長尺物振れ管制運転 ● 閉じ込め時リスタート運転 ○ 緊急地震速報連動運転

3-A-2 か ご 内

かご室	床仕上げ	乗 用 人 荷 用 寝 台 用	○ 長尺シート ○ ゴムタイル張り (3mm以上) ○ 合成樹脂系タイル (2mm以上) ● 各社標準
		荷物用	○ 縞鋼板 (3.2mm以上) ○ 床用鋼板張り
	敷居材質	○ アルミ ○ ステンレス (SUS430) ● 各社標準	
	壁面仕上	○ 鋼板塗装仕上 (単色) ○ 化粧鋼板仕上 ○ ステンレス板張り仕上 ● 各社標準	
	● 表示装置	● 管制運転等表示装置	

かご室	○ 各階案内表示板 ・各階案内表示板の仕様は、アルミニウム等の額縁で、A3版の透明な合成樹脂製プレートと複写用紙が差込み可能な構造とする。
	● インターホン ● かご内操作盤組込み
	○ 館内放送用スピーカー ○ 一般 ○ 非常 ○ 一般非兼用 ○ BGM ○ 自動案内
	● かご内換気
	照明器具 ○ 光天井 (アクリルカバー付) ○ 間接照明 ○ ダウンライト ● 各社標準
	○ 着脱式壁保護材 ● 磁石式又は粘着式 ○ フック式 ● FL+1,800まで
	● 荷摺 (ステンレス) (● 人荷用 (0.3m程度))
	● トランクルーム
かご室内 付加仕様	○ 要 ○ 不要 ・かご室内付加仕様を有する場合は、標準仕様書第9編第2章2.2.2.3かご室(6)に示すものを全て備えるものとし、かご内専用操作盤上に専用インジケータを設置するカバープレートの仕上げは、製造者標準仕様とする。また、乗場には専用乗車ボタンを設置し、カバープレートの仕上げは製造者の標準仕様とする。
かごの戸	仕上 ○ 塗装鋼板 ● 化粧鋼板 ○ ステンレス ● 防犯窓 ○ 各社標準 開閉方式 ○ 2枚両開き戸 (C0) ○ 4枚両開き戸 (2C0) ● 2枚片開き戸 (2S) ○ 3枚片開き戸 (3S) ○ 各社標準 ○ その他 (戸開走行保護装置等2009改正建基法対応)
	セイフティシュー ● 片側 ○ 両側
	かご出入口検出装置 ● 多光軸式 ○ 光電管式
かご操作盤	材質 ○ ステンレス ● 各社標準 ● 登録済呼び取消し機能 ● 開延長ボタン (荷物用・人荷共用・寝台用)
かご内 インジケータ	仕上 ○ ステンレス ○ アルミニウム ● 各社標準 取付位置 ○ 出入口上部 ○ 操作盤上部 ○ 操作盤組込 ● 各社標準 表示方法 ○ デジタル式 ○ 照光式 ○ カラー液晶式 ● 各社標準
かご内 防犯カメラ	○ 本工事 ○ 別途工事 ○ 録画装置 (○本工事 ○別途電気設備工事 ○) ○ 録画装置設置場所 () ○ モニター設置場所 ()

3-A-3 乗場	
三方枠	材質 ○ 化粧鋼板 (1.5mm以上) ○ 塗装鋼板 (1.5mm以上) ● ステンレスヘアライン (1.5mm以上) ○ ステンレスエッチング (1.5mm以上) ○ ステンレス自然発色 (1.5mm以上) ○ 各社標準 ○ その他
乗場の敷居	材質 ○ アルミ ○ ステンレス ○ 鋼製 ● 各社標準
乗場の戸	材質 ○ 塗装鋼板 (1.5mm以上) (階) ○ 化粧鋼板 (1.5mm以上) (階) ● ステンレス (ヘアライン) (1.5mm以上) (各階) ○ ステンレス (エッチング) (1.5mm以上) (階) ○ ステンレス (自然発色) (1.5mm以上) (階) ○ 各社標準 ○ その他 性能 ○ 遮炎遮煙性能 ● 遮炎性能 ・遮炎遮煙性能を有する防火設備は、建築基準法第68条の26第1項及び同法施工令第112条第14項二号に適合したものとす。
乗場ボタン	種類 ○ 一般用 ○ 身障者用 ● 一般用、身障者用一体型 材質 (プレート) ○ ステンレスヘアライン ● 各社標準
乗場の付加仕様	● 乗場点字注意銘板 ● 乗場側利用者検知機能
インジケータ	材質 ○ ステンレスヘアライン ● 各社標準 取付け位置 ○ 幕板に組込み ○ 出入口上部 ● 乗場ボタンに組み込む 種類 ● 各社標準 ○ デジタル式 ○ 照光式 ○ ホールランタン ○ ホールランタン (○樹脂製 ○その他) ○ かごの昇降方向を知らせる音声装置
幕 板 材質	○ 塗装仕上鋼板 (1.5mm以上) ○ 化粧鋼板 (1.5mm以上) ○ ステンレス (ヘアライン) (1.5mm以上) ○ ステンレス (エッチング) (1.5mm以上) ○ ステンレス (自然発色) (1.5mm以上) ○ 各社標準 ○ その他
非常着床用 出入口	○ 要 (仕様は別図による)
パーキング スイッチ	● 要 (取付階 1階)
かご呼び出し スイッチ	○ 要 (取付階 階) ○ 押しボタンスイッチ ○ キースイッチ
認証システム	○ 要 (取付階 階) ○ テンキー式 ○ その他 ()

3-A-4 昇降路内機器	
中間ビーム	● 要 ○ 不要
ビット内 タラップ	○ 要 ● 不要
昇降路の 排水対策	○ ビット内排水管 (別途工事) ○ その他

3-A-5 安全装置	
非常止め装置	○ 不要
手動ブレーキ 開放装置	● 要 ○ 不要

3-A-6 耐震措置	・エレベーター設備機器の固定等は、すべて「昇降機技術基準の解説2016年版」による。 対象機器の耐震安全分類は、(○耐震クラスS14 ●耐震クラスA14)とする。
------------	--

3-A-7 塗装・電気配線・その他	
塗装標準	● 1種 (表面平面度0.30mm:乗用) ○ 2種 (表面平面度0.40mm:乗用・人荷用・寝台用) ○ 3種 (表面平面度0.50mm:荷物用)
保守遠隔監視 (電話回線)	○ 要 ○ 配管 ○ 配線 (制御盤~) (延長 m) ● 配線接続以外別途工事
非常用 エレベーター 付加仕様	○ 要 (標仕第4章による)
その他付加仕様	○ 不停止階制御 不停止階 (階) ● かご内強制換気 ○ 回生電力備蓄システム ● 乗場側利用者検知機能
あと施工 アンカー の施工	● 改修標仕 第2編 第5章による 耐震計算を行う機器等 ● 昇降路内機器 ● 機械室内機器 ● レール、ブラケット等 鉄筋、埋込み配管等の検査の実施 ○ 施工箇所全て ● 損傷を与える可能性がある場合のみ 性能確認試験・施工後確認試験の数量 ○ 全数 ● 施工日、施工箇所、施工人員、アンカーの 種類及び呼び径ごとに1箇所 引張試験荷重 (非破壊試験) ● 耐震計算結果 (安全率を含む。) で得られた引抜力の1.5倍の荷重 ただし、アンカーの耐力性能未満の荷重とする。 ○ 別途監督員の指示による

3-B-1 エレベーター監視盤

エレベーター 監視盤	○ 単独設置 ○ 複合設置 ○ 設置場所 ()
表示操作部	○ 停止位置表示 ○ 商用・発電機電源表示 ○ 状態表示 (運転・上昇・下降・異常等) ○ 各管制運転・管制完了表示 ○ 停電時自動着床表示
その他付加仕様	○ 地震時管制スイッチ (自動・切・手動) ○ 火災時管制スイッチ (自動・切・手動) ○ 帰着時管制スイッチ (帰着・切・継続) ○ パーキングスイッチ (運転・休止)

3-C-1 かご及び三方枠の形状

かご内法 寸法	間 口 1050mm 奥 行 1520mm (トランク別) 高 さ 2300mm
かご内の有効 出入口寸法	幅 800mm 高 さ 2000mm
三方枠の形状	大枠

3-C-2 機械室及び昇降路

昇降路	間口(ビット) 2040mm 奥行(ビット) 2645mm 間口(一般) 2170mm 奥行(一般) 2440mm ビット深さ 1250mm 最上階OH 3430mm
非常通報 (インターホ)	● 非常時の連絡先は昇降機メンテナンス契約に含めることとし、遠隔監視サービスインターフェース (電話回線利用) により行う。

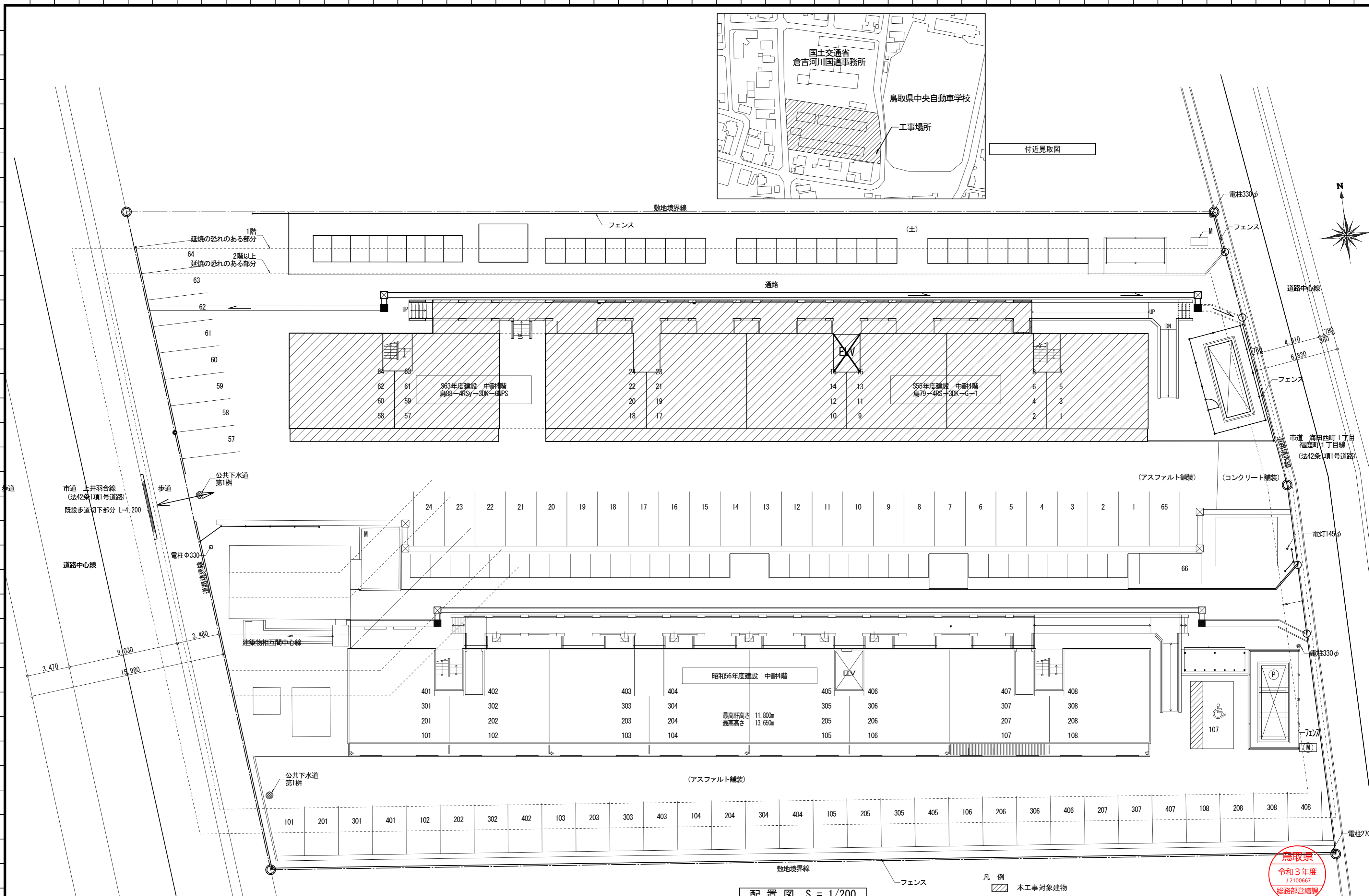


井手添建築設計事務所
TEL 0858-26-5321 FAX 0858-26-6850

管理建築士 井手添 誠
一級建築士登録第196328号
校図 野田 克也

工事名称 県営住宅河北団地第二期住戸改善工事(55棟・63棟)(昇降機設備)
図面名称 (縮尺) 昇降機設備工事特記仕様書(2)
作図年月日 2022/3
図面番号 EV-02

製図 一級建築士 第262291号
野田 克也



配置図 S = 1/200

凡例
 本工事対象建物

鳥取県
 令和3年度
 J2100667
 総務部管轄課

管理建築士 一級建築士登録第196328号	井手添 誠
検図	野田 克也

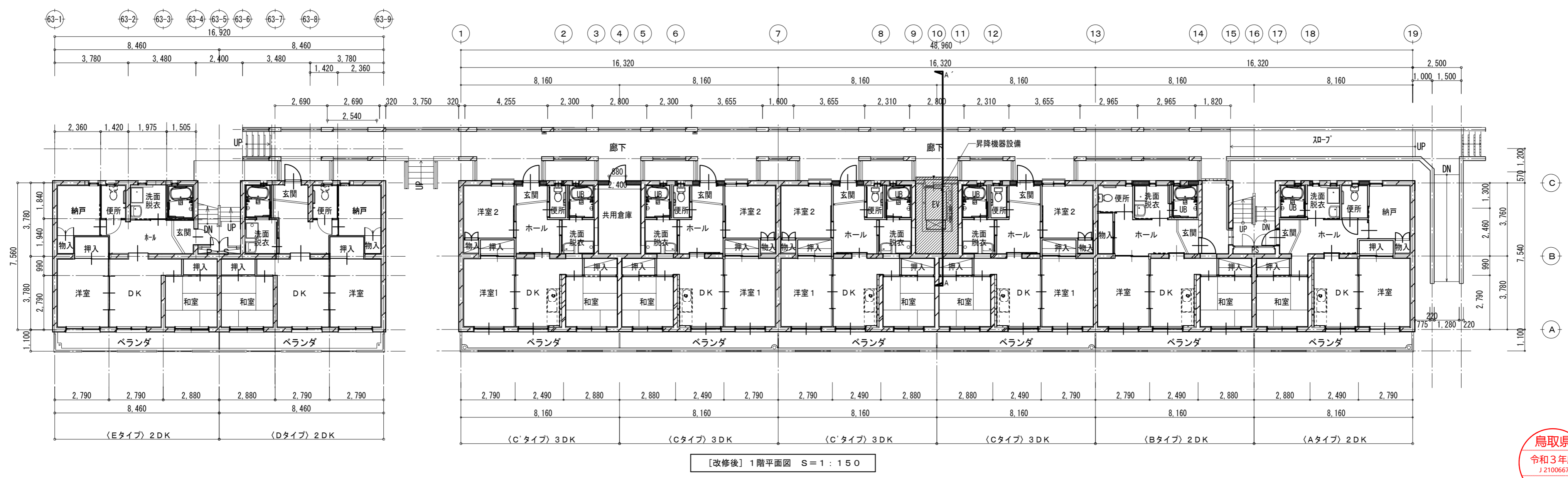
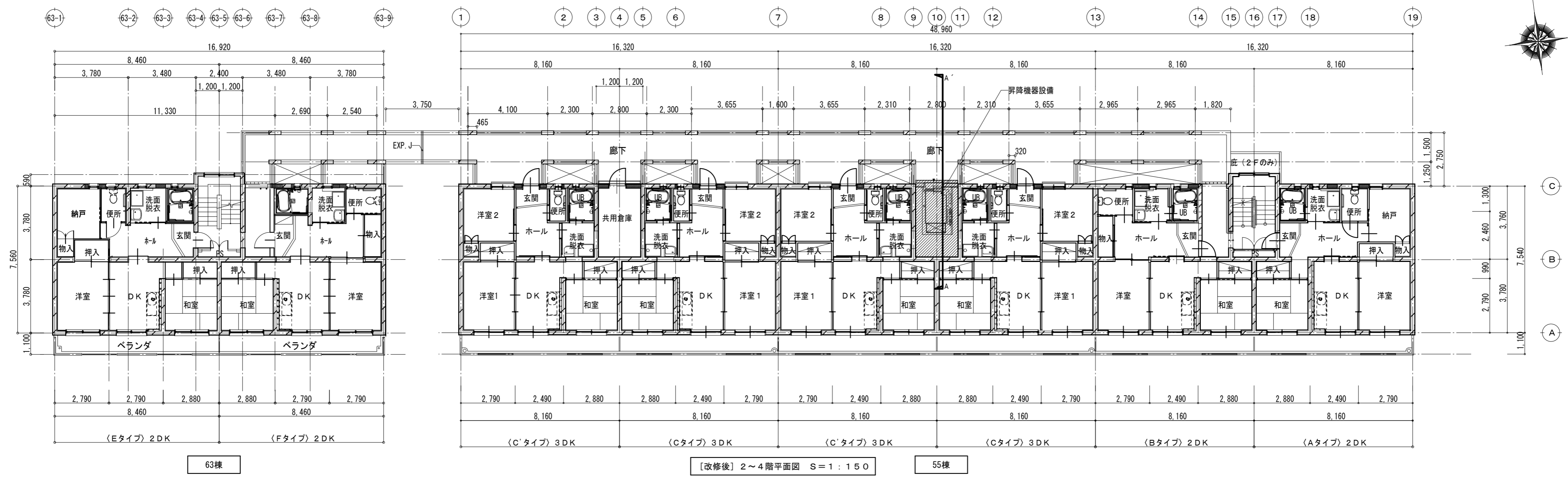
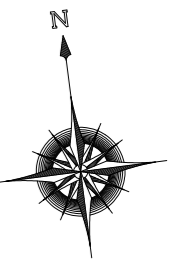
井手添建築設計事務所
 株式会社 井手添建築設計事務所
 TEL 0858-26-5321 FAX 0858-26-6850

管理建築士 一級建築士登録第196328号	井手添 誠
検図	野田 克也

工事名称	県営住宅河北団地第二期住戸改善工事(55棟・63棟)(昇降機設備)
図面名称 (縮尺)	【改修後】全体配置図・付近見取図 S=1:200

作図年月日	2022/3
図面番号	EV-03

製図	一級建築士 第262291号 野田 克也
----	-------------------------

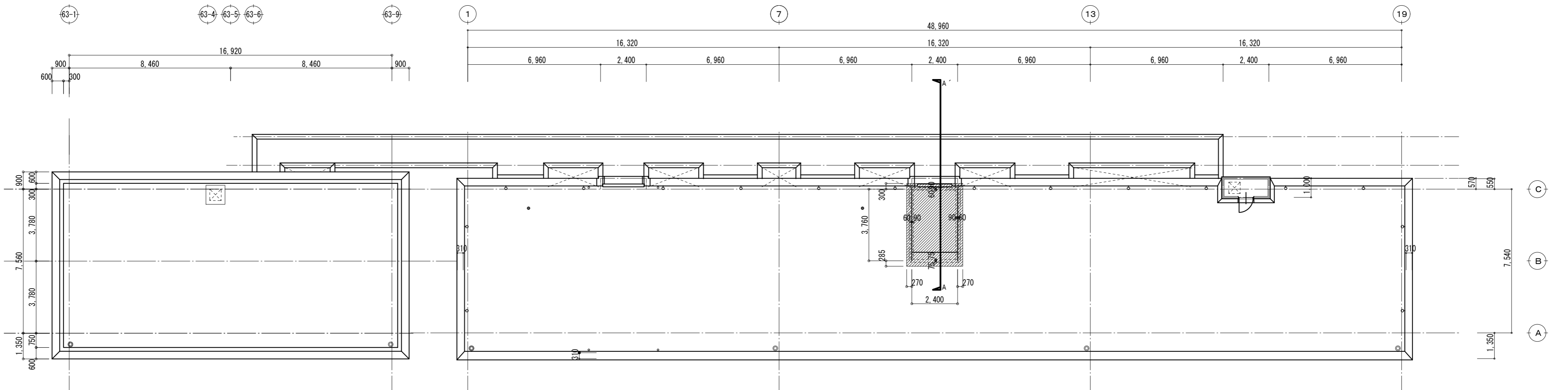
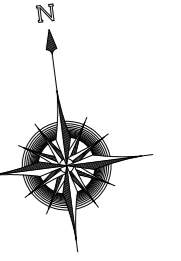


井手添建築設計事務所
 管理建築士 井手添 誠
 一級建築士登録第196328号
 TEL 0858-26-5321 FAX 0858-26-6850

校図 担当

工事名称 県営住宅河北団地第二期住戸改善工事(55棟・63棟)(昇降機設備)
 図面名称 [改修後]1~4階平面図 S=1:150
 (縮尺)

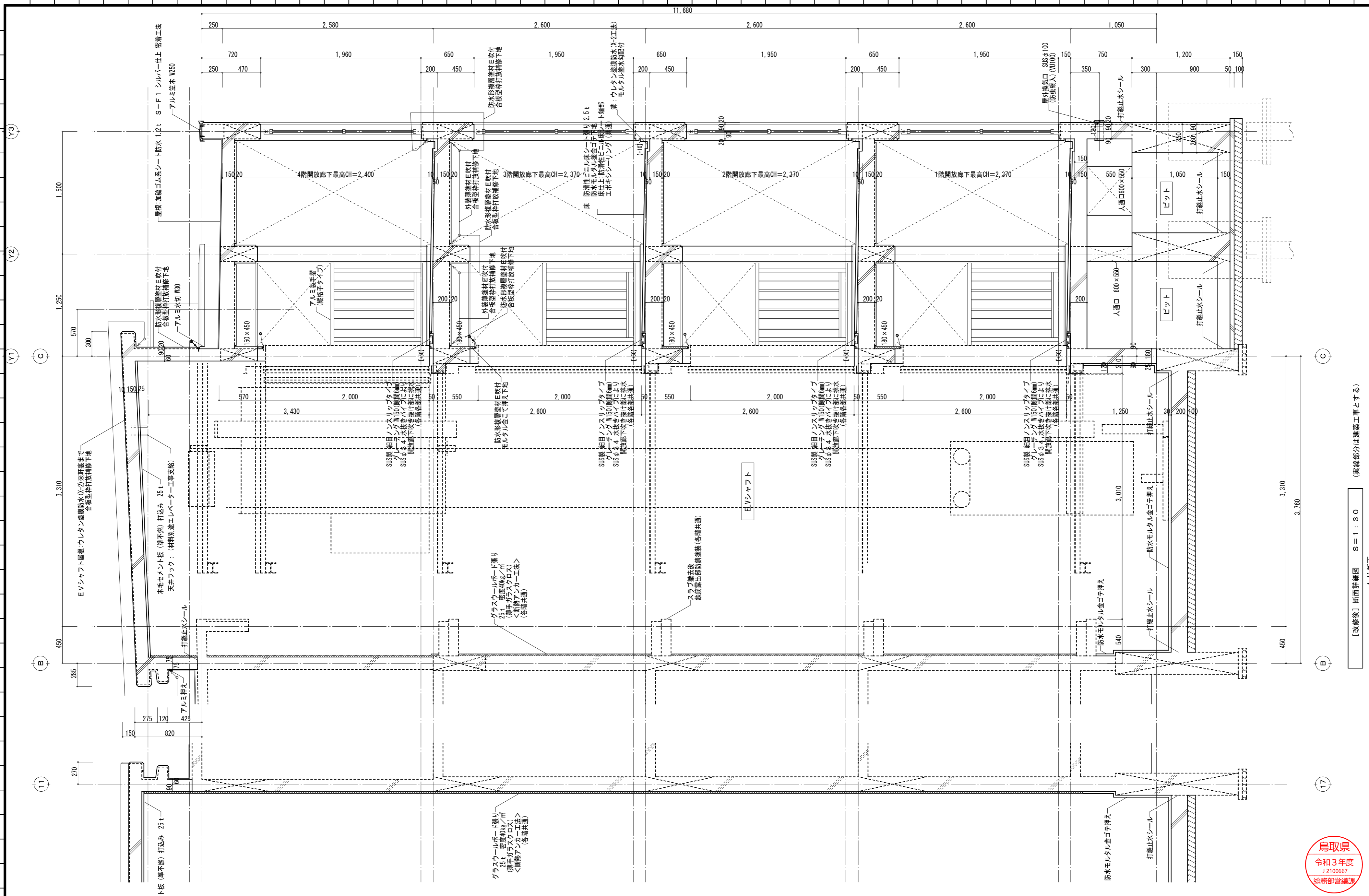
作図年月日 2022/3
 図面番号 EV-04
 製図 一級建築士 第262291号 野田 克也



[改修案] 屋上平面図 S=1:150



	 有限会社 井手添建築設計事務所 TEL 0858-26-5321 FAX 0858-26-6850	管理建築士 一級建築士登録第196328号 井手添 誠	工事名称 県営住宅河北団地第二期住戸改善工事(55棟・63棟)(昇降機設備)	作図年月日 2022/3	製図 一級建築士 第262291号 野田 克也
		検図 	担当 	図面名称 (縮尺) [改修後] 屋上階平面図 S=1:150	



「改修後」断面詳細図 S=1:30 (実線部分は建築工事とする)

A-A 断面



井手添建築設計事務所
 管理建築士 井手添 誠
 一級建築士登録第196328号
 TEL 0858-26-5321 FAX 0858-26-6850

井手添 野田 克也
 井手添 野田
 井手添 野田

工事名称 県営住宅河北団地第二期戸改善工事(55棟・63棟)(昇降機設備)
 図面名称 [改修後] 断面詳細図 (縮尺) S=1:30

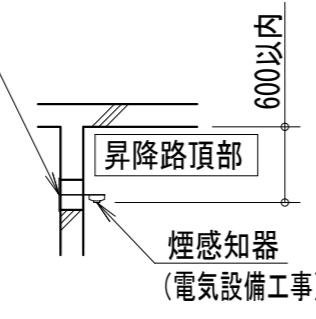
作図年月日 2022/3
 図面番号 EV-06

製図 一級建築士 第262291号
 野田 克也

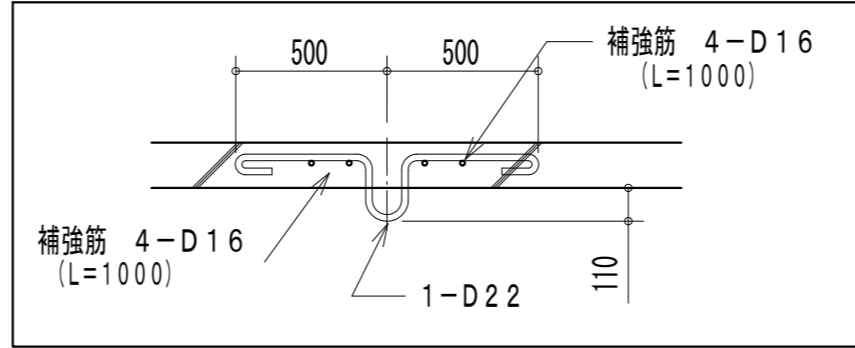
煙感知器詳細

施錠装置付点検扉

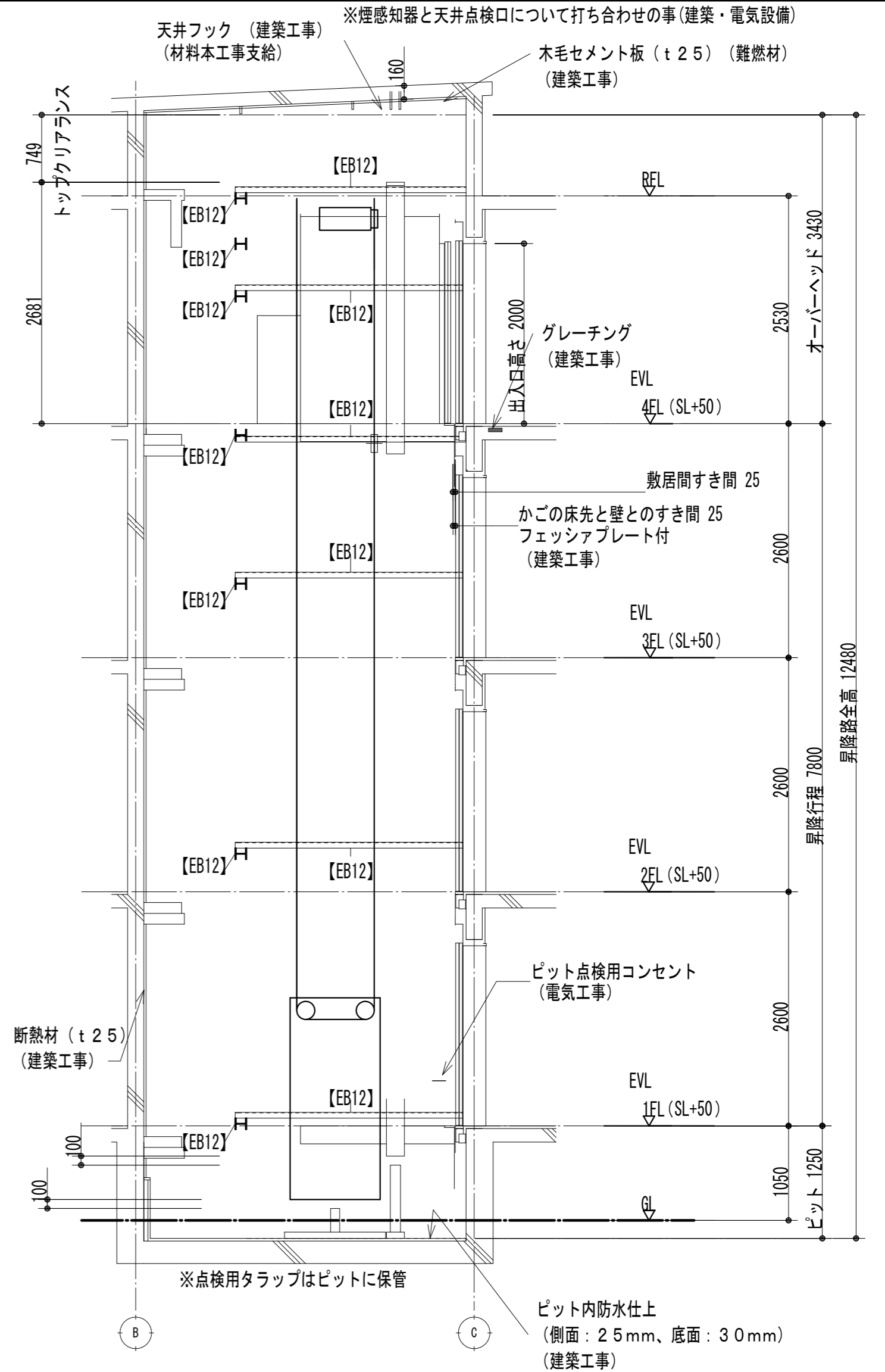
1.5mm以上の鋼板製 (電気設備工事)
リミットスイッチ付 (本工事)



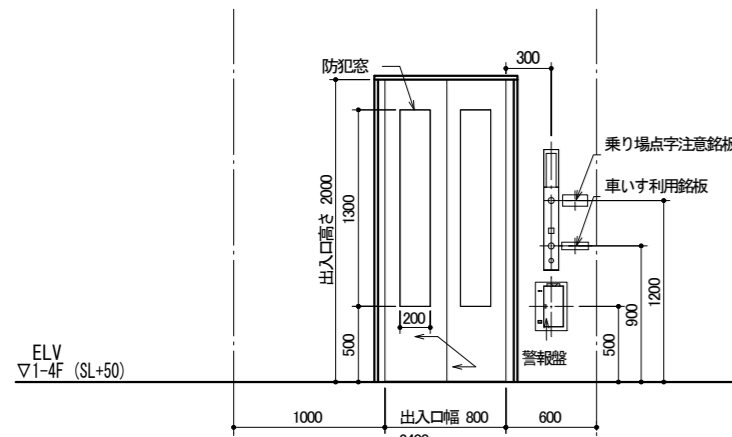
天井フック配筋要領参考図 (天井フック材料本工事支給)



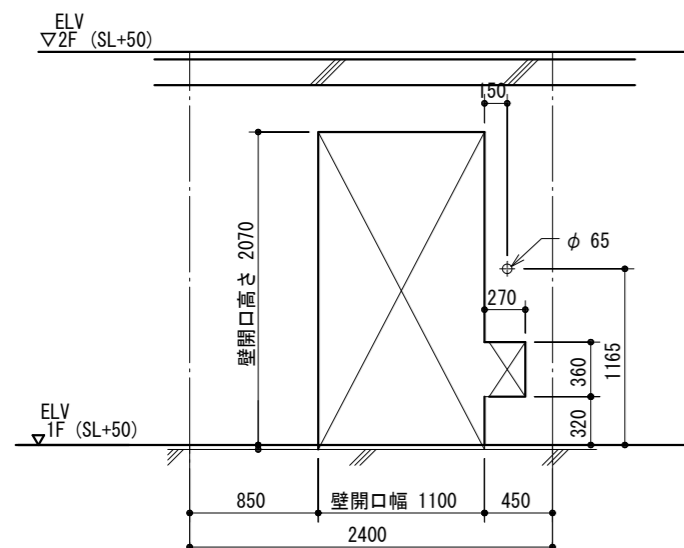
※煙感知器と天井点検口について打ち合わせの事 (建築・電気設備)
天井フック (建築工事) (材料本工事支給)
木毛セメント板 (t25) (難燃材) (建築工事)



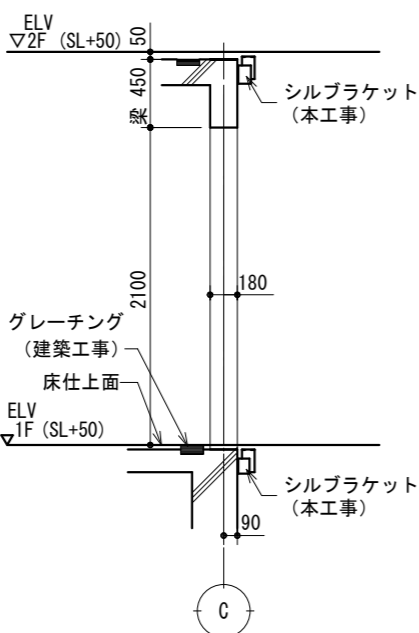
昇降路縦断面図
1:50



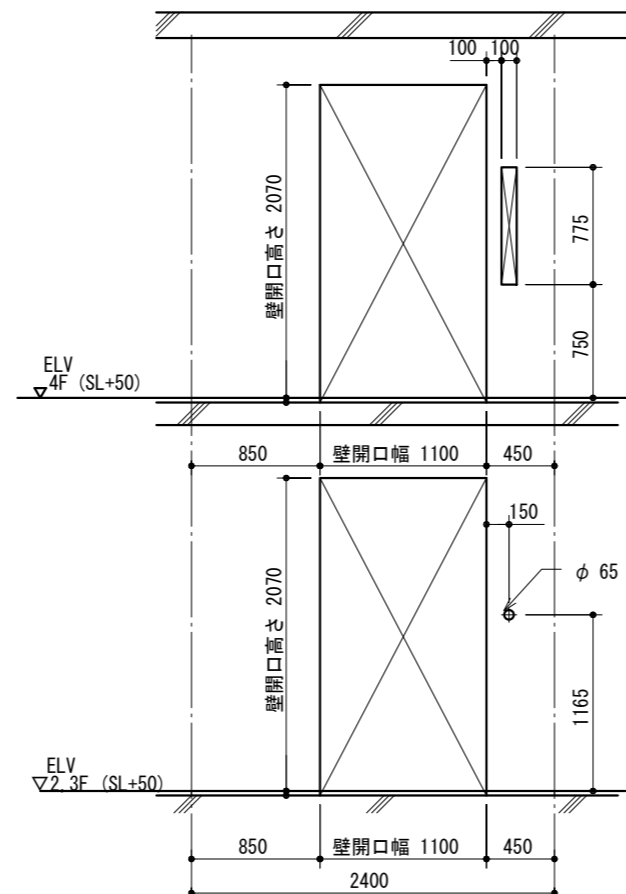
出入口正面図
1:50



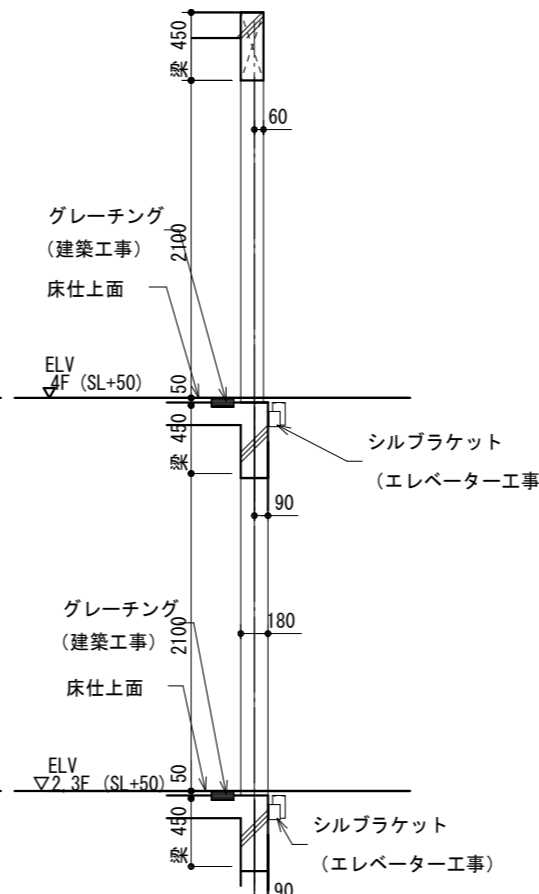
出入口壁穴明図
1:50



断面図
1:50



出入口壁穴明図
1:50



断面図
1:50

※釘位置 左右逆の場合 (要打合せ)

参考図

No. 1

ピット反力		67.70 kN
ピット衝撃荷重	かご側	57.00 kN
	C/W側	46.60 kN

鉄骨部材記号表 (エレベーター工事)		
部材記号	部材用途	部材サイズ
EB012	中間ビーム	C-125x65x6x8
EB12	中間ビーム	H-125x125x6.5x9

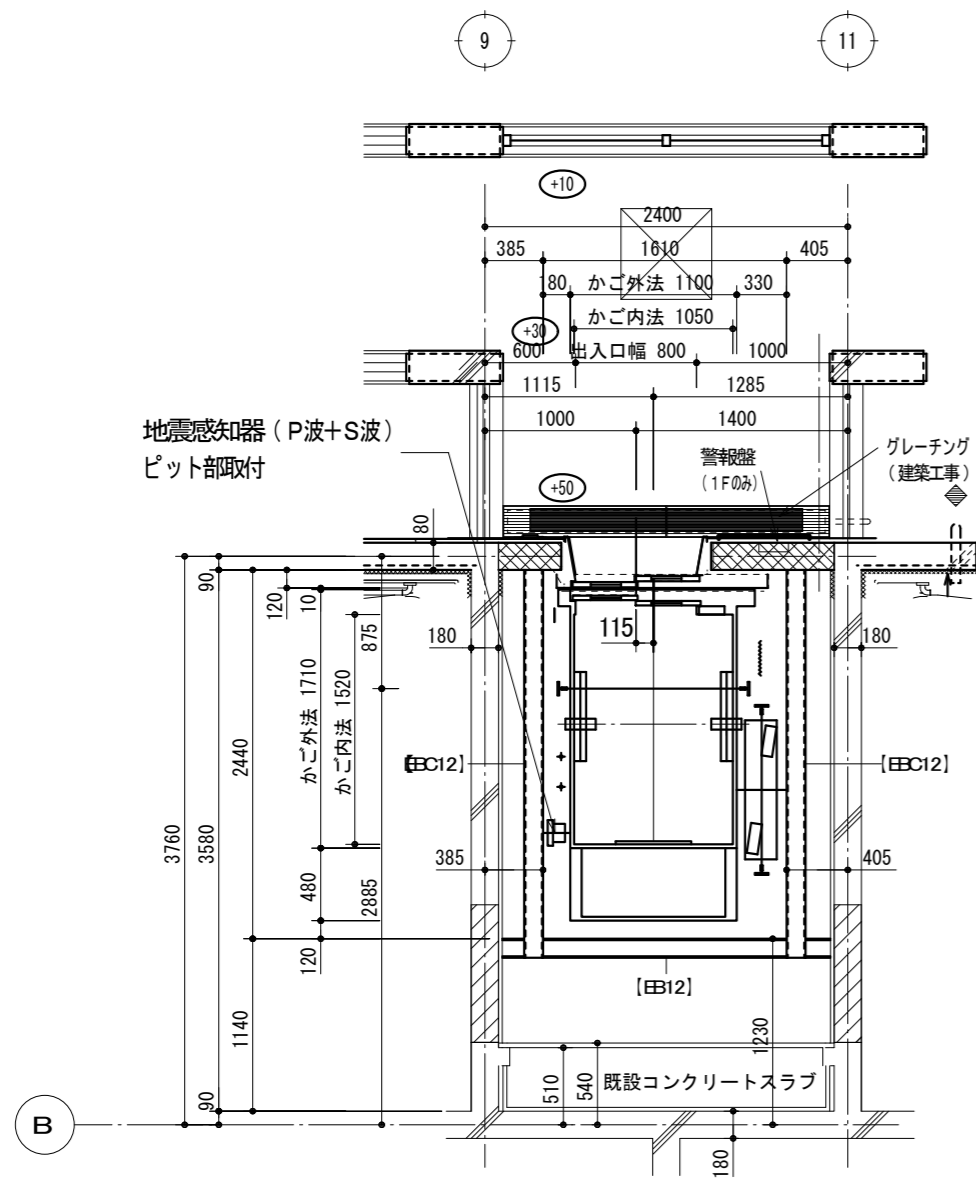
鳥取県
令和3年度
J2100667
総務部営繕課

有限会社 井手添建築設計事務所
TEL 0858-26-5321 FAX 0858-26-6850

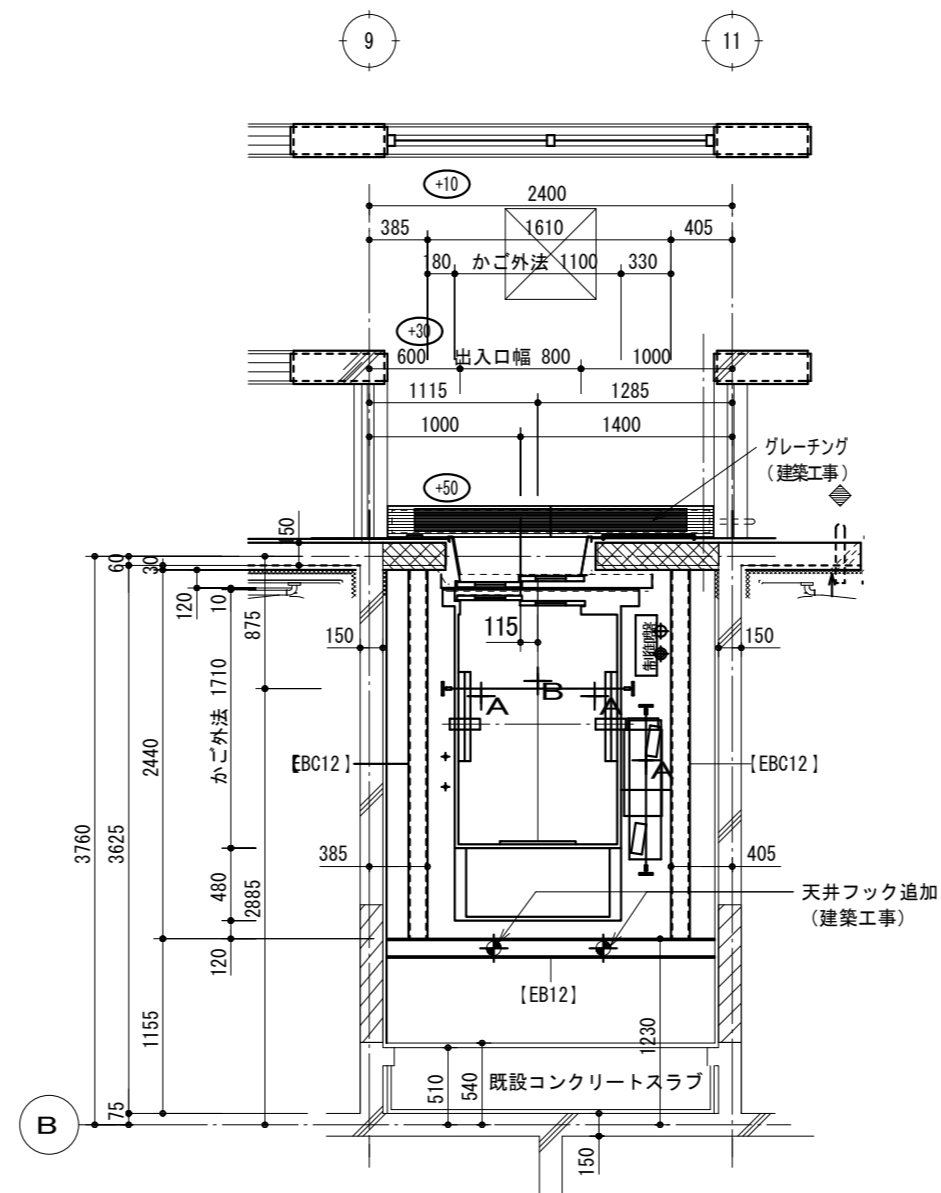
管理建築士 井手添 誠
一級建築士登録第196328号
検査 井手添 誠 担当 野田 克也

工事名称 県営住宅河北団地第二期住戸改善工事(55棟・63棟)(昇降機設備)
図面名称 昇降機設備詳細図-1
縮尺 S=1:50

作図年月日 2022/3
図面番号 EV-07
製図 一級建築士 第262291号 野田 克也



昇降路平面図 (1~3F)
1 : 50



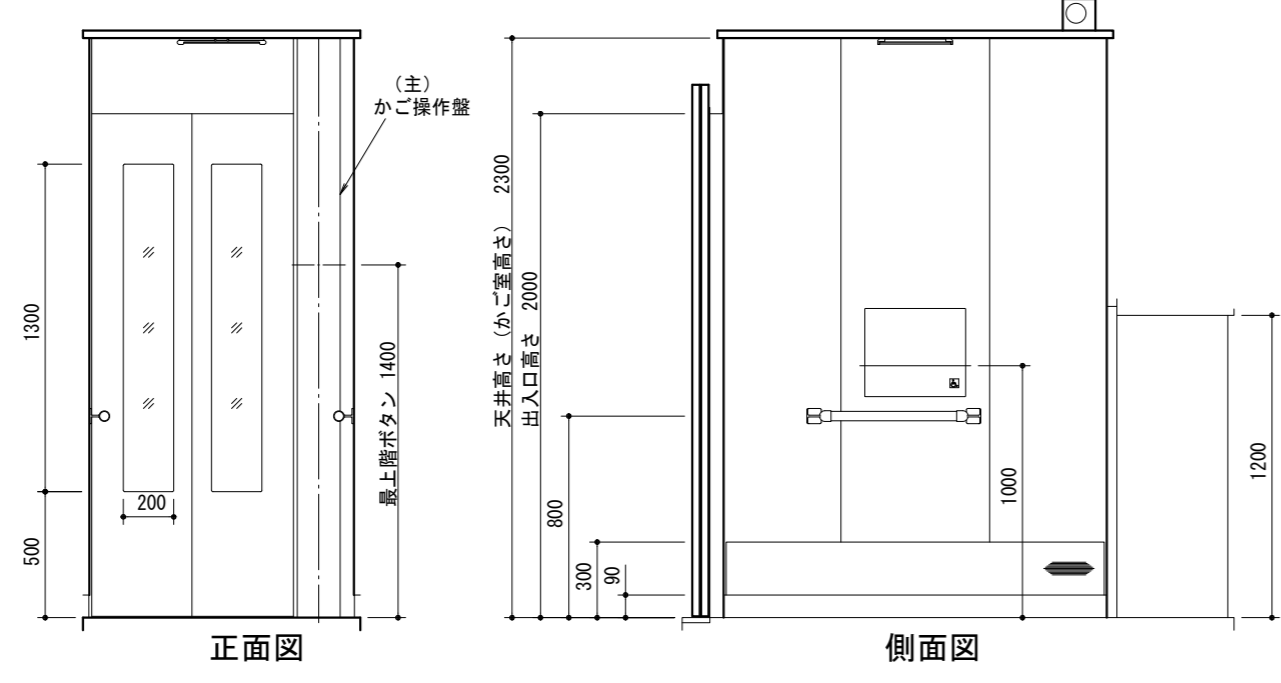
昇降路平面図 (4F)
1 : 50

レール反力リスト (地震時作用荷重)		No. 1	
	かご側	Px	4.10 kN
	一般階	Py	2.10 kN
	かご側	Px	3.80 kN
	最上階	Py	2.40 kN
	おもり側	Px	6.20 kN
	一般階	Py	3.10 kN
	おもり側	Px	8.70 kN
	最上階	Py	5.60 kN

上記 荷重による柱及び梁のたわみは5mm以下となるよう選定下さい。

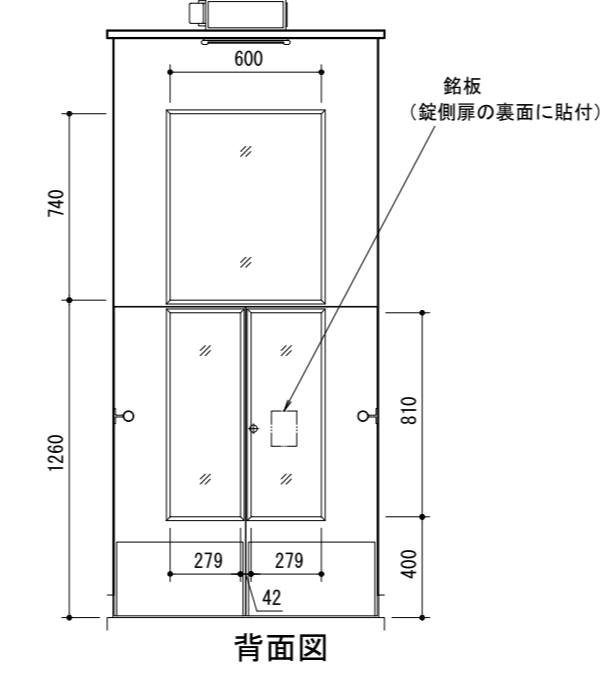
ピット点検用コンセント	(電気設備工事)
T. C保護金網	(本工事)

天井フック (本工事支給) ・荷重: (上部) 9.8 kN (底部) 19.6 kN	(建築工事)
電源引き込み (受電盤への接続) ・動力・照明・接地線 4階FLOOR 1350mm 引出長さ 3m	(電気設備工事)
配線引き込み ・インターホン配線、電話線 4階FLOOR 650mm 引出長さ 3m	(電気設備工事)

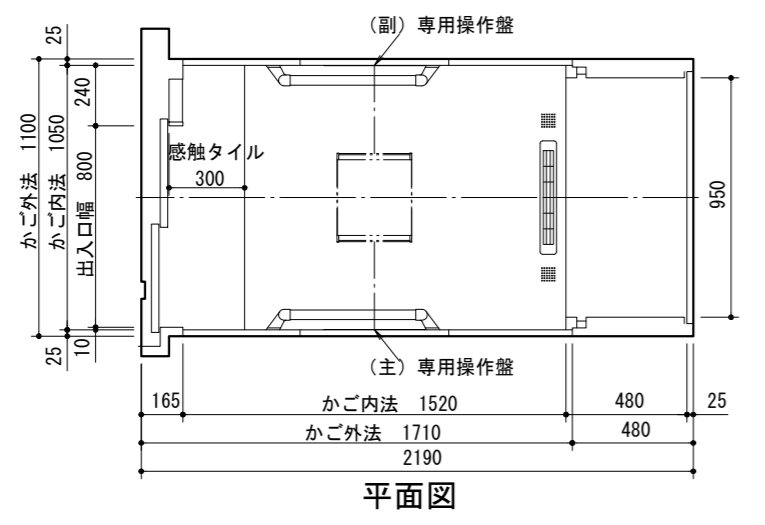


正面図

側面図



背面図



平面図

かご室意匠図
1 : 30

参考図



有限会社 井手添建築設計事務所
TEL 0858-26-5321 FAX 0858-26-6850

管理建築士 井手添 誠
一級建築士登録第196328号
検査 井手添 野田 誠

工事名称 県営住宅河北団地第二期住戸改善工事(55棟・63棟)(昇降機設備)
図面名称 昇降機設備詳細図-2 (縮尺) S=1:50, 1:30

作図年月日 2022/3
図面番号 EV-08

製図 一級建築士 第262291号 野田 克也